

令和3年（2021年）11月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3日目）

令和3年12月8日（水）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	多和田 栄子 (ニライ)	1 中核市の取組について	平成25年4月中核市へ移行、権限移譲により事務の効率化が図られている。中核市へ移行した効果について以下伺う (1) 中核市移行のメリットについて (2) コロナ禍における保健所の状況について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 中心市街地商店街について	牧志公設市場が建設中である。軟弱地盤対策等で工期延長となっている。そこで以下伺う (1) コロナ禍における中心市街地の支援はどのように対処されているか (2) 公設市場の工事の進捗状況について
		3 こども・子育て支援について	18歳以下への10万円相当の支給について伺う
		4 「空手の日」活用について	本市は2012年「空手・古武道のまち」宣言が決議されている。2020東京オリンピックから空手が競技に入り、喜友名選手の金メダルは記憶に新しく、今沖縄が注目されている。空手・古武道の発祥地として国内外への周知の取組及び「空手の日」を観光資源として活用する取組を提案する
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	比 嘉 啓 登 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 産業振興について 2 健康福祉について 3 S D G s について 4 公園整備と活用について	次世代の雇用確保・所得拡大のためにも、付加価値の高い情報通信産業の誘致・スタートアップ支援を加速化させるべきである ９月定例会の一般質問での議論を踏まえ、情報通信産業振興にかかる基本計画策定の次年度実施が検討されているが、計画策定に係る有識者会議の人選方法を問う 高齢化進展の備えと市民福祉の更なる向上のために、健康長寿の政策を一層強化すべきである 令和元年度に実施された健康なは 21（第２次）の中間評価の目標指数 73 項目それぞれの達成度を問う 社会課題解決に向けた取組を行う市民の自発的活動を持続的に行えるよう、活動に対する資金的助成にとどまらず、活動実施に必要となる運営ノウハウの提供やネットワーキングなどを積極的に支援すべきである 本年度の市民活動支援に係る予算額、及びその内の運営ノウハウやネットワーキングの場の提供に係る予算額を問う 市民生活をより豊かなものにするためにも、公園の整備と活用をさらに推進すべきである。以下質問する (１) ９月定例会での指摘以降、市内 174 公園の維持管理・清掃に改善があったと市民からの声があったが、具体的な改善箇所と次年度に向けた継続課題を問う (２) 民間活力を生かした総合公園の活用促進に向けたアウトドア事業等を含めた社会実験・実証実験のスケジュールと実施要項を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 渋滞解消施策について	市民生活向上のための社会基盤整備の一環として、新都心地域をはじめとした市内の交通渋滞を解消すべきである 国や県などの関係機関と連携し、新交通システムの導入の検討や実証実験の積極的な参加について、取組状況を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和3年12月8日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	上 原 仙 子 (みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 ひとり親世帯等を支援する市民活動について 2 子どもの視力検査について 3 道路行政について 4 本庁舎の緑化について	市民の中には個人やグループで、ひとり親世帯や困窮世帯を支援する活動を行っている方たちがいる。以下伺う (1) 活動について把握されているか (2) 活動に対する本市の支援について 子どもの目の異常は早期発見、早期治療が肝要である。昨年、ライオンズクラブより視力の簡易検査キットが寄贈されたが、その後の活用状況について伺う 県道7号線の小緑交差点は、今年7月に渋滞緩和を目的に道路拡幅工事が行われ片側1車線が2車線となったが、右折車線から対向車線の見通しが悪く、非常に危険であると地域住民から声が寄せられている。対応を伺う (1) 緑化推進のための取組と課題について伺う (2) 屋上緑化に伴うヒハツモドキの植栽について、経緯と現状、今後の対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 山 たかお (自 民 党)	1 人権問題について	今年度の「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」における啓発活動について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 市民文化行政について	新芸術文化劇場「なは一と」について、平成29年11月の広報なは「市民の友」での事業費概算では、「総事業費約138億8,000万円、一括交付金見込み額約107億2,000万円、地方債約25億6,000万円、一般財源約6億円」と説明したが、建築後に確認すると「総事業費約147億1,000万円の内、一括交付金約74億6,000万円、地方債約63億円、建設基金約7億8,000万円、一般財源約1億7,000万円」であり、当初の市民説明から那覇市の負担分が40億円近く跳ね上がった。市長の見解を伺う
		3 デジタル行政について	那覇市の業務及びサービスのデジタル化について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	普久原 朝 日 (立憲民主・社大)	1 新型コロナ ウイルス対策 関連施策につ いて	(1) 予約なしワクチン接種の反響と実績につ いて (2) 18歳以下への10万円相当の支給について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 文化行政に ついて	(1) 復帰50周年企画等について (2) 「なは一と」周辺における文化芸術を活か したまちづくりについて
		3 動物愛護行 政について	(1) 飼い主のいない猫に関する取組について (2) 多頭飼育問題の現状と課題及び福祉との 連携について
		4 生活保護行 政について	(1) 「扶養照会」から金銭援助に結び付いた件数 (2) 面接技術の向上に向けた取組について (3) パーソナルサポートセンターの広報拡充 について (4) 生活保護制度の周知広報について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	奥 間 綾 乃 (無所属クラブ)	1 軽石問題について	新型コロナの影響により、沖縄県の経済状況は深刻な状況にある中、小笠原諸島海底火山の噴火による軽石の漂着問題が新たに発生した。本市への軽石漂着の場所と今後の対応策を伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 高齢者福祉行政について	令和元年１１月定例会において情報通信技術（ＩＣＴ）を活用した高齢者見守り事業について要望を行った。本市としてはその導入について検討はあるか伺う
		3 学校給食と食育について	(１) 本市の給食実施人員数と給食費の価格と未納について伺う (２) 児童生徒の健康について食育の面から工夫している取組について伺う (３) 特別な支援を要する子ども達が増加しているが、食の面での特別なサポートなどあるのか伺う (４) 直近２年間の学校給食残量について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 令和3年12月8日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 緑の行政について	(1) 先日、那覇高校敷地内のガジュマルが倒れ、生徒を迎えにきていた保護者の車が下敷きになる事故が発生した。事故への対応と発生要因の認識について問う (2) 昨今、街路や公園、学校等の公共用地における樹木に関する苦情が増えていると感じるが、実態と要因について当局の認識を問う (3) 市民の安心安全と樹木の保全を図る観点から、公共用地における樹木の総点検を行うべきだと思いが見解を問う (4) 市内における巨木・老木の保全について、平成30年6月定例会にて「推定樹齢や高さ、幹周り等について調査していきたい」との答弁を頂いたが、その後の進捗状況を問う
		2 教育行政について	(1) 補助教材の活用と保護者の経済負担の状況について、野原嘉孝議員が議会質問で三度改善を訴えてきたが、対応の進捗を問う (2) 学校給食における牛乳の飲み残しについて、現状と対応の状況を問う
		3 文化行政について	開南小学校施設建替工事に係る埋蔵文化財発掘調査について、昨年10月より湧田村跡の発掘調査が行われているが、今回の調査の意義と概要及び成果について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	外 間 有 里 (自 民 党)	1 観光振興について	新型コロナウイルスの感染拡大防止を徹底した上、観光産業の促進を図る都市型MICEを推進すべきである。今後の方針について見解を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 中心市街地の活性化について	中心市街地の魅力向上や地域課題の解決のために、市の施設や公園・道路などの公共空間の利活用を推進すべきだと考える。公共空間の利活用におけるワンストップ窓口の設置ができないか、見解を問う
		3 中心商店街について	第一牧志公設市場の工期変更に伴う繰越し及び工期延長に際し、周囲の事業者や住民への説明状況について現状を伺う
		4 文化継承支援について	(1) 食文化推進 沖縄の食の魅力発信拠点整備事業において、琉球料理や行事料理の積極的な発信が必要である。今後の取組について伺う (2) 地域ブランド（伝統工芸） 那覇の名産品・特産品魅力発信事業について、那覇ブランドの積極的発信と商品開発支援が必要と考える。今後の取組について伺う
		5 新型コロナウイルス感染症経済対策について	9月補正予算にて決定した那覇市地域消費促進事業（なは買エール商品券）の現状と今後の取組について問う
		6 消費者政策について	地域の活性化や雇用などを含む、人や社会・環境に配慮した消費行動「倫理的消費（エシカル消費）」の普及に向け、本市の取組を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 まちぐわー について	(1) 中心商店街のアーケード再整備について ① 市場中央通り第一アーケードの進捗と再整備に向けたスケジュールを問う ② 那覇市アーケードの設置等に関する要綱に示される協議会の開催状況と、アーケード再整備の課題を問う (2) まちぐわーの治安維持について ① 緊急事態宣言解除後の商店街からの治安に関する情報提供の件数とその内訳を問う ② まちぐわーで実施した防火指導の内容を問う ③ 環境部における騒音対策の検討の進捗を問う ④ 年末年始に向けての対応を問う
		2 動物愛護行政について	動物の適正飼養に関するガイドライン策定の進捗を問う
		3 首里のまちづくりについて	首里赤平町に建設が計画されている高層マンションについて、地域からは景観を心配する声があがっている。経緯と対応状況を問う
		4 公共空間の活用について	城西小学校前の首里池端町のポケットパークをはじめとした市内ポケットパークの利用申請手続きの簡素化が図れないか問う
		5 協働によるまちづくりについて	那覇市人材データベースに関連する取組と成果、今後の展開を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（３日目） 令和３年１２月８日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	栗 國 彰 (自 民 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 真嘉比古島 第一地区土地 区画整理事業 の違法換地処 分事件につい て	(1) 平成29年1月19日付け発行した市長の公文書について 城間部長は本員の12月2日の代表質問について、市長が発行した「国の採決を真摯に受けとめて適切な造成工事をさせていただきます。」との公文書は、原告に対する和解申し出の文書であるので、その内容を全て否定する場合は、相手方市民に、何ら説明文書も撤回文書も必要ないとの、答弁をした 本員は、城間部長の答弁は、行政意思表示の公文書主義の原則に著しく違反し、信頼した市民を裏切る不当違法な文書行政と考える。これでは那覇市長の公文書は全て信頼できないことになる。特に財産権に係る公文書は重要である そこで那覇市の文書行政を所管する総務部長の見解を求める (2) 民事訴訟で和解はあるが行政処分は性格上、和解になじまない 行政処分の和解は全国で何件で、どのような事例か、示していただきたい。行政処分の和解に対する那覇市の見解について総務部長の見解を求める (3) 「造成工事をさせていただきます」との、市長の公文書は城間部長の前任者部長の決裁で発行された。当時、城間部長も副部長として、この市長公文書に押印している。原告が前任者の部長に直接会って市長公文書の認識を伺ったところ、前任者部長は、「国の採決が換地処分は不当との判断であったので、真摯に受け止め、那覇市が換地線に合わせて造成工事を行う法的責任があるとの認識で、和解文書ではない」と、答えている 城間部長は副部長として、どのような認識で市長公文書に押印したのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 区画整理事業の擁壁工事の建築確認申請義務と自立型擁壁の違反について	沖縄県は区画整理事業の擁壁工事であっても民間宅地の擁壁工事と同じように、高さが2メートル以上の擁壁は建築基準法第6条により建築確認申請が必要。「自立型擁壁」は建築基準法及び宅地造成規制法により違法擁壁と判断している 城間部長は12月2日の答弁で、沖縄県の解釈と全く反対に、那覇市は独自の法律解釈の裁量権があるので、区画整理事業の擁壁について建築確認申請は必要でない、自立型擁壁は違法でないと、答弁している そこで伺う 那覇市の解釈の根拠となる具体的な法律名と条文を説明していただきたい
		3 住宅政策について	住宅政策について (1) 長期優良住宅・ネットゼロエネルギーハウス（ZEH）とは、どのような住宅のことか (2) 今年4月には改正建築物省エネ法の施行により、何が変わって、何が必要か。建築士の責任・役割、建築主にどのような影響はあるか。その対策はあるか (3) 周辺環境に悪影響を及ぼす空き家数はいくつあるか (4) 空き家等の売却や改修・利活用によるビジネスの創出を促進させる手法はないか
		4 公園整備事業について	識名公園整備事業の進捗状況と整備概要を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長